



【浦河小学校の教育目標】
 「自ら学び心豊かに 自分の夢や希望の
 実現に励む子の育成」

【令和3年度 重点目標】
 「チャレンジ：目標へ挑み、
 粘り強く取り組む力を養う」

発行：令和3年 12月24日 第19号

次のステップへ

基礎を固める「チャレンジ」の冬休みに！

今日、2学期終業式

教科学習だけではなく、学習発表会を始め、様々な体験的な活動の中から学びを深めた2学期も今日が最終日となりました。また、コロナ感染症やオリンピックなど激動の令和3（2021）年も残り1週間で終わります。保護者の皆さんや地域の皆さんのご協力のおかげで、様々な困難を乗り越えながら2学期、そして2021年を終えることができます。心より感謝申し上げます。

さて、今年の夏休みには「自分を高めるチャレンジ」と題して、「継続」「考える力と体を鍛える」「ノートにまとめる」の3つのチャレンジを子ども達に話し、保護者の皆さんにも子ども達のチャレンジへのサポートをお願いしました。その甲斐あって、2学期はどの学年も落ち着いて学校生活を過ごし、学習や行事に協力して取り組む姿が多く見られ、浦小児童一人一人の成長が見られた約4ヶ月となりました。

明日から24日間の冬休みとなります。この冬休みは、3学期…だけではなく、その次のステップに向けて、2学期に身につけた力を確実に自分のものにし、さらに2学期までに不足していた部分を補うといった「基礎を固めるチャレンジ」の冬休みしてほしいと思います。

そこで、浦小児童の皆さんに、つぎの3つのことに挑戦してほしいと思います。

1 冬休みだからこそ規則正しい生活習慣キープ

クリスマスやお正月ということで、出かけたりお客さんが来たりと普段通りに行かない日がたくさんありますが、そんなときだからこそ、予定のない日は学校のある日と同じ生活リズムで1日を過ごすことにチャレンジしてみよう。精神力も鍛えられる期待が！

2 自分に合った勉強方法を見つける

特に6年生は必ずチャレンジしてほしいと思います。年が明けて四月からは中学生になります。小学生のうち自分にあった勉強方法を見つけておくことはとても重要です。

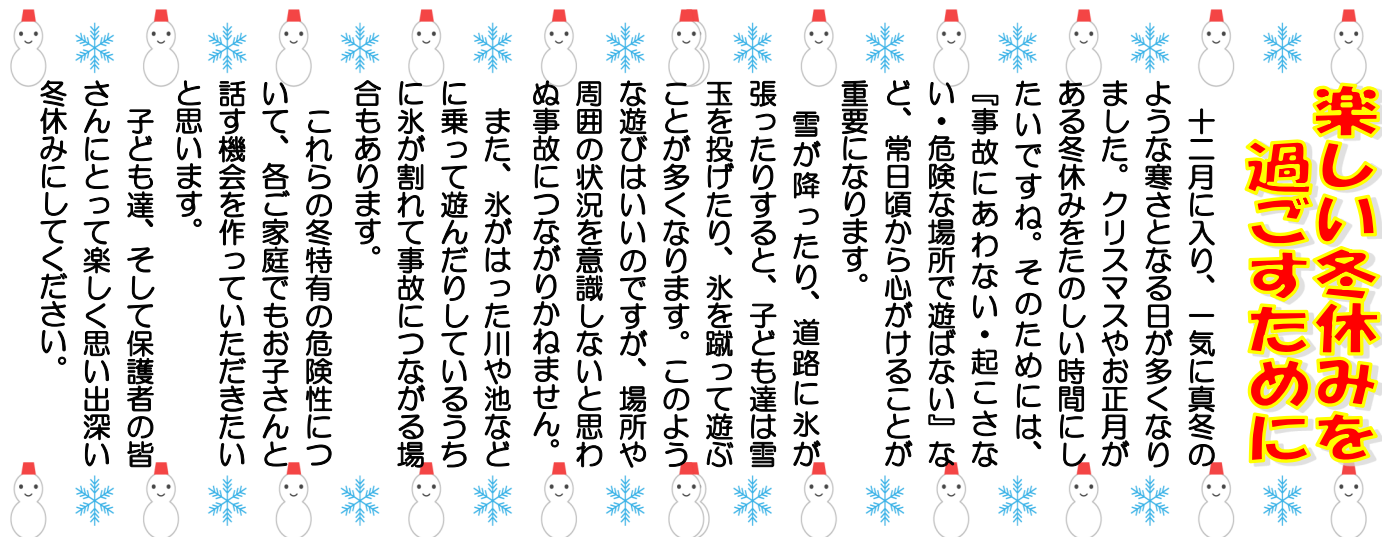
3 本を3冊以上読んで、

心に残ったことをノートに書く

本を読むことも大事だけど、読んだ中で楽しくなった場面やうれしい気持ちになった部分、逆に悲しくなったり腹が立ったところなど、自分の心がゆれ動いたことをノートに書くことに挑戦してほしいです。

1冊全部読み終わらなくても、自分の心が動いたセリフや場面があったらすぐにノートに書いて、どんな気持ちになったのか、なぜそう感じたのかを書き出してみよう。今までとは違った読書体験ができるかも。

3つ全部チャレンジしなくても、どれかひとつ2021年の締めくくりと2022年のスタートでチャレンジしてみよう！保護者の皆さんも、お子さんのチャレンジへのサポート、よろしくお願いします。



**楽しい冬休みを
 過ごすために**

ICT機器

の活用 最トツレベル

今月に入り、多くの教育関係者が浦河小学校の授業を参観しに来ています。1日には北海道教育委員会から石川教育指導監が、3日には日高教育局から堀 義務教育指導班主査が来校し浦小生が頑張っている姿を見ていきました。

参観くださった方々が口々に褒めてくれるのが、ICT機器の活用状況と浦小生のタブレットの使いこなしました。ひとつの学年の参観はほんの5分ほどでしたが、その中でタブレットを使っている浦小生の様子から、機器を使いこなし、効果的に学習に活用していることが伝わっていたようです。ただ、課題が無いわけではありません。学習に関係ない使い方をしている児童の行動について指摘された部分もありました。

タブレットの利用が「普通」となった浦小の次なる目標は、児童一人一人が実感できる学習効果の向上です。教職員全員でこれを目指してさらに研修を重ねていきます。



多くの人たちが浦小生の頑張りを参観

「脳」の仕組みを知って効果的な勉強を

今年の冬休みのテーマを「基礎を固めるチャレンジ」と表面で書きましたので、休み中の勉強の仕方を「脳科学」の観点で説明します。

記憶する時、脳の中で「海馬」という部分が重要な役割を果たします。この「海馬」は、入ってきた情報を1ヶ月かけて、本当に必要な情報か、忘れていい情報かを整理整頓するそうです。つまり、1ヶ月間に何度も入ってきた情報は「必要な情報」と判断され、大脳皮質という部分に記録し、「記憶」となるそうです。逆に言うと、入ってきた情報が1ヶ月の間で再び入ってこなければ、「必要のない情報」として忘れ去ると言うことになるそうです。



この海馬の性質を活かした勉強方法のひとつの例が…

- ①学習した翌日に1回目の復習をする
- ②その1週間後に2回目の復習
- ③2回目の復習から2週間後に3回目の復習
- ④3回目の復習から1ヶ月後に4回目の復習

このように、全部で4回の復習を少しずつ間隔を開けながら2ヶ月かけて行えば、苦手な教科や覚えなければならない重要な事柄をしっかりと記憶にすることができます。

以上のことは、池谷祐二さんの「脳科学で考える効率的学習法」という本に掲載されていました。

また、「睡眠」も記憶には重要な要素となります。寝る前に勉強したことは、脳の中で整理されて記憶になりやすいという説もあります。

この冬休みは、脳の仕組みを活かした勉強方法を試し、自分に合った勉強方法を見つけるきっかけにしてほしいと思います。

冬休み&3学期第1週の予定

<12月>

27日(月) 学習サポート① 9:30~11:00

28日(火) 学習サポート② 9:30~11:00

29日~31日 学校閉庁日

<1月>

1~5日 学校閉庁日

18日(火) 3学期始業式

※5時間授業・給食あり・集団下校

20日(木) 会議日(木曜日課・5H授業)

21日(金) 会議日(木曜日課・6H授業)

★12月29日~1月5日の学校閉庁期間の緊急連絡先は浦河町教育委員会となります。(Tel.26-9020)

★学校HP・フェイスブックでも、2学期の子ども達の頑張る様子をぜひご覧ください。